

3類型	農林水産物	通巻番号	3-26-240
地域資源名	群馬の小麦、群馬の苺やよいひめ、群馬のブルーベリー、群馬のりんご	認定日	平成27年2月2日
地域	群馬県吾妻郡嬭恋村	所管省庁	財務省 農林水産省 経済産業省

事業名： 群馬県産原料を活用した麦の香り豊かなフルーツエールの開発・販売

会社名： 有限会社浅間高原麦酒

所在地：群馬県吾妻郡嬭恋村大字大笹字
三本松2193-27

連絡先： TEL:0279-96-1403
FAX:0279-96-1436

H P: <http://www.tsumabru.com>

事業概要(新たな活用の視点)

群馬県は小麦生産全国第4位の産地であるが、その活用のほとんどが麺類であり、群馬県産小麦の普及拡大とともに新たな活用が求められている。また、果物においては、高品質な群馬県産ブランドを数多く開発しているが、加工後の活用方法や販路拡大が求められている。

本事業では、群馬県産小麦、大麦、ホップを自社製麦、焙煎し、すぐに糖化させ、醸造を実施することにより、麦の風味豊かなフルーツエールを製造する。果実においては、完熟で美味しいけれども傷ついてしまったもの等を有効活用する。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

群馬県産の材料を使用し、自社製麦、焙煎し、充填まで一貫工程を実現することで「原料の鮮度」と「焙煎したて」の差別化を図る。

◆市場性

国内のフルーツエールのファン層は一定の市場を占めている。また、既存顧客より群馬県産の農産物を活用した差別化された商品を求める声が多い。

◆販路

群馬県内の既存販路や新規販路を中心に販売し、首都圏のセレクトショップ、こだわりスーパーなど、ブランドコンセプトが伝わりやすい店舗での販売を目指す。また、ホームページ、展示会などを活用してブランドイメージを重視したPRを行う。

地域資源における関係事業者との連携

当社の計画生産に合わせて小麦・果実を供給してくれる県内生産者からの安定的な原料供給、連携体制は整備されている。

小麦・大麦・果実等の原料供給地(嬭恋村・高崎市・伊勢崎市等)のご当地フルーツエールを製造することにより、ブルワリーが無くとも各地でフルーツエールの販売が可能となり、観光客等の消費・誘客増加に繋がることを目指す。



【自家栽培 麦とホップ】



【仕込み時】



【試作品】